

子どもたちに語り継ごう、東日本大震災を！

大船渡支援相模原市民ボランティアの会
震災絵本「ふろしきづつみ」を小中学校に贈ろうプロジェクト
(略して「震災絵本プロジェクト」)

私たちは昨夏「大船渡支援・銀河連邦の旅」として大船渡市に出向き、立根地区公民館に寝泊まりしながら自らの目で復興の状況を見、地元の方々と交流をしてまいりました。“奇跡の村”吉浜地区や立根地区では日常生活がいとなまれていたものの、小中学校の校庭に建てられた仮設住宅ではいまだに不自由な生活を強いられておられる方々がたくさんいらっしゃいました。そんな中で現地のボランティアの方が読み聞かせてくださったのが震災絵本「ふろしきづつみ」でした。絵本とはいえノンフィクションゆえの迫力に圧倒されるとともにとても感動しました。早速その絵本を購入したいと申し出ましたが、既に1,000部完売し、自費出版ゆえ増刷には最低500部が必要と知りました。「震災を風化させないで子どもたちに語り継いでいきたい」という作者の意図に共感し、その場でどうしたら500部販売できるかを相談しました。販売するためには実際に手にとって見ていただくのが一番ですが、その場では入手できませんでした。相模原に戻りインターネットで入手できるとの情報から2冊手に入れ紹介したところ、すぐに約100冊の注文が集まりましたが、インターネットでも15冊しか入手できませんでした。そこで「500冊完売を目指すので増刷してほしい」と作者の小松則也氏にお願いし、増刷が決まりました。

私たちは今「震災絵本プロジェクト」を立ち上げ、子どもたちに震災を語り継ぐべく絵本を紹介するとともに、「購入した絵本をお近くの学校に贈る運動」にご協力いただける方を募集しております。もちろん贈り先は学校以外（たとえば図書館や児童館）でもかまいませんし、英訳も付いていますので海外の方やお孫さんへのプレゼントでもかまいません。また、是非子どもたちに読み聞かせをしていただきたいと思います。(1冊 税込1,400円)

本件に関するお問い合わせは、震災絵本プロジェクト責任者 大島恵子まで
Tel 042-715-0317(20-22時にお願ひします)

